

---

# 四国戦記

佐藤耕市

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

四国戦記

### 【Nコード】

N2216D

### 【作者名】

佐藤耕市

### 【あらすじ】

オンラインゲームを発端とした、現実の戦争について描いているものです。

## 第一話 はじまり（前書き）

この小説には、現実には存在する地名などが登場しますが、現実のものとは全く関係してはいません。

## 第一話 はじまり

少し離れた戦場から、人の声らしきものが聞こえる。彼の地から離れているこの「愛媛共和国軍駐屯所」に、今日付けで配属された見習騎士の僕は、戦場を目の前にしても、夏から始まったこの「四国戦争」という事実を実感することができていなかった。

この戦争はまさに、オンラインゲームが生んだ戦争だった。数多くのオンラインゲームが配信される中、四国限定という異色の形をとった「四国戦記」痛みの始まり」というものが、配信されることとなった。愛媛県民は、愛媛軍を、高知県民は高知軍を、そして徳島・香川県民は、徳島・香川連合軍として会員登録をし、四国をどの県が統一するのか？という内容のゲームであった。しかし、四国限定のオンラインゲームといっても、不正アクセスや他県の県民の参加、高知県民が愛媛県民としてプレイするなどのスパイ行為が存在しないわけではなかった。そして、それらの行為が増加するにしたがい、ゲームのリアリティーも損なわれていった。

現実存在する場所を舞台にしていたことで、リアリティーを求めるユーザーが多かったため、次第にリアリティーが失われていくことでユーザーは減り、ゲームの運営自体が終わるのではないだろうかと囁き始められたある日、全チャ（ゲームをしているすべての人に話しかけることのできるチャット）で、悪魔の一声が放たれた。

「現実の世界で、四国戦争をしませんか？」  
と。



## 第一話 はじまり（後書き）

読んでいただきありがとうございます。

よろしければ、感想など頂けるとありがたく思います。よろしく  
お願いします。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2216d/>

---

四国戦記

2011年1月11日15時25分発行